

2022 年度 活動報告

一般社団法人 ACTO 日吉

1. 実施状況

1-1 2022 年度総括

プラウドシティ日吉は C 工区（レジデンスⅢ）が 2022 年 4 月に入居を開始し、9 月末で全戸引渡し完了、C 工区地域貢献施設の「まちのスタジオ」が新たに運営を開始した。

法人としては、2022 年 4 月から会員の会費が有料となったが、継続的な利用者も多く、「まちのスタジオ」が加わったことに伴い、新たに利用する団体会員も増えた。

活動については、2021 年度に比べコロナ情勢も落ち着きつつあるため、交流を目的としたコーヒーマーケティング、広場を活用した屋外イベント「吉日〇〇（まるまる）」、情報発信を目的としたフリーペーパーの発行を継続して行った。

また、2022 年 11 月には、全体完成を祝う「きちじつ△（さんかく）」をプラウドシティ日吉の敷地全体を利用して開催した。

街全体が完成したため、今後は、地域ぐるみのコミュニティづくりをより一層意識し、コアパートナーや関係団体と共に街として魅力の創出を行っていく。

1-2 会員・役員の状況(2023 年 3 月 31 日現在)

会 員	合計 (963)
正 会 員	2 団体
一 般 会 員	プラウドシティ日吉居住者会員 800 世帯 (I :244 世帯、II :267 世帯、III :289 世帯)、 オウカス日吉 (事業者、8)、個人会員 (111 人)、コアパートナー会員 (4 テナント)、 SOCOLA 日吉 (テナント) 会員 (12 テナント)、団体会員 A (6 社)、B (19 社)
法 人 役 員	合計 4 名 理事 3 名 (内、1 名代表理事)、監事 1 名

1 - 3 社員総会・理事会の実施

開催日	会名	議案
22年 6月25日(土)	第15回理事会	第1号議案 横浜市提出予定の2021年度活動報告及び報告書面 第2号議案 2021年度(第三期)決算書内容について 第3号議案 一社ACTO日吉の規約等の変更 第4号議案 覚書締結について 第5号議案 10万円以上の物品購入等について 第6号議案 事務局業務委託先(株式会社クオル)の実績紹介への掲載について
22年 6月25日(土)	第3回社員総会	第1号議案 2021年度決算(貸借対照表及び正味財産増減計算書(損益計算書)) 第2号議案 2022年度予算 第3号議案 任期満了に伴う理事の選任(井上、鶴田、小山田)
22年 6月25日(土)	第16回理事会	第1号議案 代表理事の選任(互選) 第2号議案 事務局長の承認 第3号議案 港北区主催0歳児地域育児教室におけるスタジオ利用料設定について 第4号議案 地域貢献施設を利用した企業の実証の取り組みについて <報告事項> ・部会長の継続について(プラウドシティ日吉居住者自治部会、コアパートナー部会) ・KDDI 総合研究所と野村不動産ホールディングス(株)によるロボット配送の途中経過報告 ・2022年度4~6月の活動報告
22年 10月17日(土)	第17回理事会	第1号議案 理事の取引についての承認 第2号議案 2022年度1~3月活動予算の承認
23年 2月25日(土)	第18回理事会	第1号議案 2023年度施設運営計画(案) 第2号議案 地域貢献施設利用料改定(案) 第3号議案 2023年度(次年度)収支・活動計画(横浜市報告用) 第4号議案 賃貸借契約変更覚書(リビング・ワークスペース)(案) 第5号議案 残存リース料一括処理 第6号議案 事務局業務委託契約(更新) 第7号議案 コールセンター対応業務(更新) 第8号議案 日常清掃業務委託契約(更新) 第9号議案 プライムクロスWEBページ改修(業務発注) 第10号議案 地域貢献施設定期清掃業務(業務発注) 第11号議案 冷蔵・冷凍宅配ロッカー設置継続(スタジオ小A区画) 第12号議案 冷蔵・冷凍宅配ロッカー設置に伴う業務委託契約(新規) 第13号議案 野村不動産と一社ACTO日吉の業務委託契約(更新) <報告事項> ①2022年度(今年度)活動報告(横浜市報告用) ②冷蔵・冷凍宅配ロッカー実証実験経過報告(11/21~2023年1月) ③会員管理・鍵・予約システムの変更について

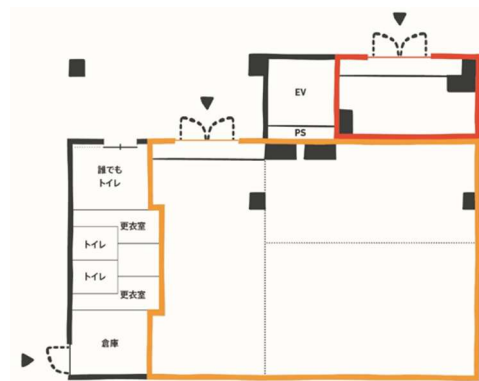
2. 2022年度の取り組み

2-1 施設運営について

2022年度も引き続き新型コロナウイルスの影響があったが、社会情勢に応じて感染症リスクを鑑みた運用が続く状況であった。特に2022年11月の広場イベント「きちじつ△」以降は、「まちのリビング」および「まちのワークスペース」の認知は進み、利用者は増加傾向が継続している。

新しくオープンした「まちのスタジオ」については、十分な広さが確保できることから定期的に習い事教室等で利用する団体会員が多数あり、継続的な利用が多い。プロスポーツチームのスクール（チア・バスケ）、地域団体のダンス、バレエ、空手、エクササイズなど、多彩な内容が行われており、今後も継続しての利用が見込まれる。

【まちのスタジオ】



2-2 一般社団法人 ACTO 日吉エリアマネジメントプランの方針に基づく事業の実施

2022年度については、プラウドシティ日吉の完成に伴う子育て世代の増加により、一般社団法人 ACTO 日吉エリアマネジメントプランに記載の(4)地域ぐるみで子供の成長を見守り、支える環境をつくる事業、(8)若い世代が地域づくりに関心を持ち、参加する機会をつくる事業に注力して活動を行った。

【目標】

魅力的な暮らしの未来を創り・育てるまち

安全・安心に暮らし続けられ、次世代につながる
魅力あるコミュニティづくりを地域ぐるみで推進します

【10の方針】



<「港北箕輪町二丁目地区地区計画」に定められた広場の活用に関する事業>

2022年5月に広場4（ビオフォレスト）にて吉日〇〇を実施した。

8月に予定していた第2回目となる吉日〇〇については中央広場で行う予定だったが、感染者数が急増したことにより延期したが、延期した当日、雨天となったため、まちのスタジオでの開催となった。そのため、2022年11月に開催するきちじつ△が実質的に初の中央広場での開催となった。





タイトル	吉日〇〇（きちじつまるまる）
体制	主催：一般社団法人 ACTO 日吉
対象	居住者、近隣住民、Be ACTO 会員
実施期間	2022年5月21日(土)
10の方針	綱島街道の魅力向上・景観づくり
内容	コアパートナーを中心にマンション住民や地域住民と共に自主的な広場活動を継続していく目的で、ブーススペースごとにポップアップやワークショップを開催。
写真	

タイトル	吉日〇〇（きちじつまるまる）
体制	主催：一般社団法人 ACTO 日吉
対象	居住者、近隣住民、Be ACTO 会員
実施期間	2022年9月23日（金・祝）
10の方針	綱島街道の魅力向上・景観づくり
内容	コアパートナーを中心に、祭りの雰囲気づくりを行い、ゲームコンテンツやワークショップを行ったほか、Be ACTO 日吉団体会員のパフォーマンスを披露。
写真	

タイトル	きちじつ△（きちじつさんかく）
体制	企画・運営：きちじつ WONDER BASE、子育て支援スペース COCO ひよし、ツナガルカフェ&バーハレとケ、メガロス日吉、野村不動産株式会社 協力：箕輪小学校、プラウドシティ日吉団地管理組合、ソコラ日吉、オウカス日吉、公益社団法人神奈川法人会日吉支部・綱島支部、一般財団法人カルチュラルライツ
対象	居住者、近隣住民、Be ACTO 会員
実施期間	2022 年 11 月 18 日（金） 11:00～18:00（占有時間：7:00～20:00） 11 月 19 日（土） 11:00～16:00（占有時間：7:00～20:00） 11 月 20 日（日） 11:00～16:00（占有時間：7:00～20:00）
10 の方針	・まちづくりへの参画する機会を設けることで、若い世代が地域づくりに関心を持ち参加する機会をつくる（エリマネ 10 の方針に基づくもの） ・まちの地域資源（人・モノ・コト）に触れたり地域を知ることによって愛着を育む
内容	住民が揃い、まちのスタートを祝う”きちじつ”を住民や地域住民、近隣団体や企業が、一般社団法人 ACTO 日吉のエリマネ活動に参画する機会を創出する。参画した方々の出店やステージパフォーマンス、展示、ワークショップなどを体験し、地域の魅力を知り、愛着を深める。
写真	   

〈エリアマネジメントの推進に資する人材育成に関する事業〉

コパートナーと連携し、地域ぐるみで子どもたちとのふれあいや学びの機会をつくり、子どもたちが日吉エリアでの活動や地域の魅力発見を自らアイデアとして考え、実行するまでの企画から実行までのプロセスを学べるプログラムを実施した。



タイトル	ヒヨシティ～こどもが考えてつくるまち～
体制	主催：一般社団法人 ACTO 日吉 協力：きちじつ WONDER BASE、COCO ひよし
対象	Be ACTO 日吉会員 1,500 円、一般 2,000 円、小学 1 年生～4 年生(基本親子参加)
実施期間	第一弾 まちのしごと体験 2022 年 10 月 1 日 (土) 10:00～12:00 第二弾 ヒヨシティ考える編 2022 年 11 月 6 日 (日) 14:00～16:00 2022 年 11 月 13 日 (日) 10:00～16:00 第三弾 ヒヨシティ作り編 2022 年 11 月 19 日 (土) 12:00～16:00 2022 年 11 月 20 日 (日) 10:00～17:00 (おひろめ開催時間： 13:00～15:00)
10 の方針	2. 地域教育機関と連携し、地域のぐるみで子どもたちとの触れ合いや学びの機会をつくる 4. 地域ぐるみで子供の成長を見守り、支える環境をつくる
内容	「まちをつくる・運営する」視点から、「学ぶ・考える・つくる」ワークショップを実施。参加する子どもたちが考えたプログラム (お店やサービス) を持ち寄って、子どもたちのつくる「ヒヨシティ」というひとつのまちをオープンさせることをゴールとした。学ぶだけでなく、実際につくった成果をきちじつ△のイベントの一角に、「ヒヨシティ」をつくるまでを一連のワークショップとして実施した。
写真	   


<魅力あるコミュニティづくりに関する事業>

2022 年度から、Be ACTO 日吉会員を中心に、交流活動として毎月コーヒーを片手に雑談を楽しむコーヒーミーティングの実施を毎月継続して行ってきた。さらに魅力の発信を目的としたフリーペーパーを創刊、開発区域内のコアパートナーの活動状況や、地域貢献施設の案内など、Be ACTO 会員以外の方に対しても 4 半期に 1 度のペースで行うことで、Be ACTO の活動の魅力伝えてきた。

きちじつ△においても、実施するだけでなく、実施に向けての過程やその中で生まれるコミュニティを通して Be ACTO 日吉の魅力を増幅することや防災グッズづくりを切り口とした居住者同士の交流機会を生み出すことができた。ここで参加してくれた人たちが、2023 年度の広報誌の配布を手伝ってくれている。


■主な取り組み・活動


タイトル	つくってさんかく きちじつ△に向けての準備「つくってさんかく／すなっくサンカク」
体制	主催：一般社団法人ACTO日吉
対象	Be ACTO 日吉会員
実施期間	2022 年 10 月 25 日（火）17:00～20:00 11 月 1 日（火）17:00～20:00 11 月 8 日（火）17:00～20:00 11 月 15 日（火）17:00～20:00
10 の方針	1.多世代が交流できる場や機会づくり 8.若い世代が地域づくりに関心を持ち参加する機会をつくる 10.柔軟な創造的な取り組み
内容	きちじつ△に向けての準備期間自体もひとつの参画プロセスとして「つくってさんかく」を実施。当日までの期待感を高めていくことにより、「みんなで参画、いろんな三角」のコンセプトに沿った活動を魅力化することができた。 この場を通じて、広報誌の配布協力者が 2 名生まれてきた。
写真	 


タイトル	コーヒーミーティング
体制	主催：一般社団法人ACTO日吉
対象	Be ACTO 日吉会員
実施期間	2022年4月～毎月開催 2023年3月まで
10の方針	1.多世代交流 8.若い世代が参加する機会
内容	毎回テーマを設け、雑談を大切にしながら今後の活動でやってみたいことや、イベントコンテンツのアイデア出しを行う場として、毎月開催している。 徐々に参加者数も増えており、この場を通じてコミュニティが生まれている。
写真	

タイトル	フリーペーパー「Good day」発行
体制	主催：一般社団法人ACTO日吉
対象	居住者、近隣住民、Be ACTO 会員
実施期間	2022年6月末／2022年9月末／2022年12月末／2023年3月末
10の方針	5.地域の自然、歴史、文化、産業を学ぶ 10.地域の課題解決や魅力向上
内容	まちのリビング・まちのワークスペースをはじめとする施設の紹介や、コアパートナーの店舗・施設の活動紹介や情報発信を目的に発行開始。 イベント活動の実施後の様子や、クイズのコーナーなども設けることで楽しむことができるコーナーも掲載している。
写真	

タイトル	エリマネツアー
体制	主催：一般社団法人 ACTO 日吉
対象	団地管理組合理事、Be ACTO 日吉会員
実施期間	2022年7月30日（土）
10の方針	3.防災 5. 地域の自然、歴史、文化、産業を学ぶ
内容	敷地全体を巡るツアーを実施した。コアパートナーが運営する各施設について、ツアー最中に店舗へ寄った際の紹介をお願いすることができ、店舗運営者自ら説明されることによって、施設や運営者を深く知る機会につながった。
写真	

タイトル	企画①防災グッズ（デコホイッスル）をつくろう 企画②防災に役に立つ知識を身に着けよう
体制	主催：一般社団法人 ACTO 日吉
対象	居住者、近隣住民、Be ACTO 会員
実施期間	2022年12月11日（日）管理組合防災訓練後 15:00～
10の方針	3.防災拠点を核として地域ぐるみで災害時に備え、助け合える関係を築く
内容	まちの全体完成し、自助・共助・公助の視点から、共助となる防災・防犯とコミュニティ等に繋げるための人と人がつながるきっかけをつくる。個々の防災意識を高める。
写真	

タイトル	中原養護学校の1日職場実習（協力）
実施期間	2023年1月31日(火) 10時～14時
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌配布作業の為の準備（折込セッティング） ⇒生徒3名及び引率の先生による事務作業実施 <p>養護学校の生徒は、高校卒業後、すぐ社会に出るが、職能適応機会の確認する場が乏しい。中原養護学校からの相談があり、実習機会を提供した。</p>
写真	

タイトル	横浜市港北区&TsunashimaSST 共催 こども防災フェア2023
実施期間	2023年3月5日(日) 9時～15時 Tsunashima SST(綱島東4-3-17)内アピタテラス横浜綱島ほか（東急東横線 綱島駅より徒歩約10分）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 起震車体験・消防車両の展示 ・ 各企業が防災に関連したブース出展 ・ 記念品がもらえるスタンプラリー <p>【記念品は先着500名（1家族1つ）、小学生まで対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 箕輪小学校の防災に関する学習発表会 10時30分～ ・ 綱島消防出張所救助隊によるロープ降下訓練 ①13時～ ②14時～ ・ 防災グッズ製作体験 ①13時～ ②14時～。 <p>共催内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災に関するスタートアップ企業（株）Laspy、食品メーカー(株)明治との協業により防災備蓄品の配布 ・ メガロス日吉による救命救急体験
写真	

■ イベント・活動の実施一覧

月	活動計画 (●主催 ○共催、協力等) ★広場使用
4月	
5月	●★吉日○○
6月	●フリーペーパーGood day 発行
7月	○オリジナルそうめんを作って、七夕のお願いごとをしよう ●このまちツアー
8月	
9月	●★吉日○○
10月	●ヒヨシティ～しごと体験編～
11月	●つくってさんかく/すなっくサンカク ●★きちじつ△ (きちじつさんかく)
12月	○防災ワークショップ ●フリーペーパーGood day 発行
1月	○中原養護学校の1日職場実習 (協力)
2月	
3月	○港区こども防災フェア ●フリーペーパーGood day 発行
毎月開催	●コーヒーミーティング

■ その他①(学校連携)

エリアマネジメント方針2 (地域教育機関と連携)

・2022年9月5日 (月)

箕輪小学校の井上校長先生と竹嶋先生と11月のまちびらきに類するイベント「きちじつ△」の意見交換をおこなった。その後9月15日(木)に小学校6年1組の生徒に対して、情報交換やアイデア聴講などの時間を設け、活動の連携をスタートさせた。



・9月30日（金）

慶應義塾大学競争部出身の現役アスリート小倉選手を始め、同大学2年生3名が箕輪小学校にてかけっこ教室をおこなった。初めに計測をし、3種類程度の簡易トレーニングを経て、再度計測をした。最後に全員と一緒に小倉選手と走り、小学生たちもプロの速さを実感した。



・11月19日（土）・20日（日）

11月のイベント「きちじつ△」と連携し、カンボジアの児童養護施設「スナーダイ・クマエ」の絵画展を開催。箕輪小学校と協力した展示会を行った。



・箕輪特製地産・地消ランチ（11月）

箕輪小の生徒が、総合的な学習の時間で地産地消メニューを開発し、地域の食材を知ってもらう活動を行った。箕輪町で取れた米「はるみ」や地元産の食材を使用し、「～自分の街を感じてみませんか?～」という言葉と共に、6年1組の生徒がツナガルカフェ&バー「ハレとケ」の店舗内にて調理補助、接客、広報、値付けを行いチャーハンとスープをつくり、販売し飲食店の運営をコアパートナーと一緒に学び・体験した。

販売メニュー「地産・地消ランチ」

『箕輪小学校6年1組児童』が考えた「箕輪町を感じるランチ」を是非味わってみてください！「ハレとケ」さんで、11時～15時まで。RIKO



■その他②(Be ACTO 日吉会員主催)

- ・エリアマネジメント方針9(多様な働き方や地域で活躍する場や仕組みの提供)

会場提供：会員自ら主催し、居住者や近隣の方にワークショップ等を実施していた。



<エリアマネジメントの情報発信に関する事業>

(情報発信ツール)

<p>① ホームページ トップページ</p>	<p>② ホームページ PEOPLE (まちなひと)</p>
<p>③ ホームページ 住民自治部会</p>	

(ア)ダイレクトメール

一般社団法人 ACTO 日吉事務局 からの会員に向けてのダイレクトメール

- ・毎週金曜日に定期配信
- ・不定期にて主催イベント情報等配信

(イ) Facebook ページ (<https://www.facebook.com/beactohiyoshi/>)

【Facebook】

- ・ターゲット：30～50代
- ・SNSの特性と目的：
 - －ビジネスで利用している方が多いため、スペース利用や講師などにリーチしやすい
 - －近隣の類似する団体等の検索により、地域の方々から興味関心をひく
 - －SNSを通じて、Be ACTO 日吉の活動を周知し、興味をもっていただく
 - －WEBサイトのリンクを貼ることで多様な活動を行うことや体外的なPRをおこなう
- ・投稿内容
 - －Be ACTO 日吉の活動の紹介
 - －コアパートナーや Be ACTO 日吉会員の活動やイベントの告知
 - － Be ACTO 日吉での身の回りの様子の写真や投稿



<その他当法人の目的を達成する為に必要な事業>

■視察対応・意見交換

- ・2022年4月～2023年3月（合計32回）
- 【行政・教育関連】 3者
- ・国土交通省、横浜市立大学、日本女子大学

【企業】 18社

- ・朝日新聞社、野村不動産HD、野村不動産、野村不動産パートナーズ、リクルート（SUUMO）、パナソニック産機システムズ、住友商事、イトーヨーカドー、イオンモール、横浜トヨペット、関電不動産開発、オーガス総研（大阪ガスグループ）、東京電力HD、三越伊勢丹HD、KDDI、ヤマハ、KDDI 総合研究所、アップクオリティ

【スタジオ利用希望団体】 6団体

- ・Flex Style En-CoRE、ラニ カイ フラ スタジオ、T.STYLE.KARATE、UND1SPUTED JAPAN、リトミック研究センター、KMB アカデミー

<部会の活動>

■プラウドシティ日吉居住者自治部会

- ・自治部会活動内容説明会 4月
- ・日吉地区連合町内会定例会 4月以降、10回/年
- ・自治部会報作成配信 4月以降、10回/年
- ・広報誌各種配布活動 4月以降、12回/年
- ・地域防災拠点運営委員会定例会 5月以降、4回/年
- ・自治部会役員会開催 5月以降、2回/年
- ・自治部会ページ開設 10月（Be ACTO 日吉自治部会ページでの情報配信）
- ・民生委員児童委員定例会 2023年1月から毎月1回（第3火曜日）

■コアパートナー部会

コアパートナーとは、以下4テナントを指し、一般社団法人 ACTO 日吉エリアマネジメントプランに賛同し、年1回以上法人と協力した活動を実施する団体のことを言う。

- ・認定NPO法人びーのびーの（coco ひよし）
- ・東邦レオ株式会社（きちじつ WONDER BASE）

（2022年4月より参加）

- ・株式会社ローカルフード（ツナガルカフェ&バー「ハレとケ」）
- ・野村不動産ライフ&スポーツ株式会社（メガロス日吉）

（オブザーバー：野村不動産ウエルネス株式会社）

- ・オウカス日吉（サービス付き高齢者住宅）

①情報共有 ②事業機会創出を目的に、毎月第4火曜日に各団体の活動報告や、情報共有・意見交換を実施した。